

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	星野 正義	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	教育委員会事務局・生涯学習課
分野	04 生涯学習	関係課	
施策	10 生涯学習活動の促進		
施策の目的	市民の誰もが生涯を通じて、様々な学習活動を行い、学習で得た知識や技術を積極的に地域で活用することで、誰もが創造的で、豊かな生活を送ることができるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	市民大学事業
取り組み②	生涯学習事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
公民館講座の延べ参加者数 (3館合計)	公民館企画講座の延べ参加者数 (当初値から毎年40人増)	人	4,800	4,600	4,066	3,500	2,901	2,736	
市民大学講座の参加者数	市民大学講座の延べ参加者数 (5%増)	人	2,870	2,730	3,564	3,331	3,697	3,362	
生涯学習サポーター講座の 受講者数	生涯学習サポーター講座5年間の延べ (毎年15人増)	人	140	65	86	98	112	120	
その他施策の取組事項に 係る成果	市民大学事業として、岐阜女子大学とサテライト型の遠隔授業講座を実施し、市民の企画講座を開催するなど様々な取組を実施している。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	市民大学やまちづくり出前講座などでは、積極的な周知等により一定の効果が出ているが、さらなるニーズ分析や周知方法等の検討が必要である。市民大学等の講座、公民館・図書館・郷土博物館等の社会教育施設の活用等を含めた生涯学習事業の現状と課題を整理し、新たな時代の生涯学習推進体制を構築する必要がある。 また、コロナ禍により講座実施が困難になった状況もあり、新たな講座運営について検討が必要である。さらに国で検討が進められている、リカレント教育（学び直し）についての検討が必要である。	対応策	市民大学講座では、現代の新しい課題を取り上げる「現代課題講座」を実施するほか、郷土について学ぶ「とだ学」を実施し、幅広い世代の参加を促す。また、令和3年度からスタートする第5次生涯学習推進計画については、市民意識調査や市民会議の開催などを実施し、市民協働により策定作業を進める。 なお、新たな計画案の中では、社会教育施設の更なる活用、オンライン学習や電子図書等の導入等を検討していく。また、令和2年度中に戸田市版のリカレント教育の方針を策定する。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	コロナや台風の影響などもあり、公民館講座の参加者数は目標を下回り、サポーター養成講座の受講者数は予定どおりの伸びはなかったものの、本施策の中心的な事業である市民大学では、講座内容や周知方法等の改善により、目標を大きく上回る参加があったため、進捗状況は「予定通り」とした。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	公民館講座は市民ニーズ等を踏まえ、内容の見直しや効果的な周知方法の検討を行う。市民大学では、新規講座である「とだ学」を実施し、郷土愛の醸成を図る。生涯学習サポーター講座では、内容や周知方法の検討を行い、受講者数増を図る。また次期生涯学習推進計画の策定作業の中で、現状の課題等を整理し、新たな体制を構築していく。
→		

(評価者コメント)

市民大学は認知度は上がり、参加世代は拡がりつつあるものの、参加者の固定化は否めないもので、魅力ある講座の拡充を図っていくとともに、オンライン講座など、新たなツールも検討していく。また、市民協働により生涯学習推進計画を策定し、生涯学習推進体制の構築を図りたい。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	星野 正義	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源				
		事業コード		事業区分	R1決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			実施内優先度	コメント		
		事業内容			R3計画額	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性									
												事業費							うち一般財源	人件費
03 生涯学習事業 (生涯学習課)																				
01		生涯学習運営事業		任意	18,627	1	○	A	B	A	C	1	○	A		13,654				
		各種生涯学習に関する講座・教室。人材の森への講師登録			22,621											20,872	20,864	8,971	13,645	
02		市民大学・家庭教育事業		任意	1,438	1	○	A	A	A	C	1	○	A		8,502				
					2,296											1,286	1,286	3,082	8,502	
		時代と社会の要請に即応し、戸田の地域性や方向性を考慮																		
計 (千円)																				
					事業費											20,065	24,917	22,158	22,156	
					うち一般財源											20,059	24,909	22,150	22,147	

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了